〔概　況〕

この２年間は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初計画した事業はコロナ禍の状況を適宜把握しながら会員の健康安全を第一に考え対応してきました。

特に、「第５５回山形県老人福祉大会」と「第１４回公式ワナゲ全国交流大会」は開催に向けて準備をしておりましたが、感染拡大に伴う緊急事態や特別集中期間の実施により、残念ながら止む無く中止となりました。

これまで老人クラブが得意として長年取り組んできた「集い・参加・交流」を主とした活動を再開するために、各クラブではコロナ感染予防対策である「三密（密閉、密集、密接）」を避けた新しい生活様式を遵守し、活動の自粛や中止を少しでも解消しようと工夫を凝らし努力したクラブも多くありました。

ところで、コロナ禍が長期化する中において一番問題なことは、高齢者にとって、孤立する人が急増しこれは健康にも大きく影響し、心身共にフレイル（虚弱）状態となり、認知症のリスクが高まってきております。

また、外出の機会や人との交流が制限される状況が長引くことで、ますます地域住民同士のつながりが希薄化し、住民主体の助け合いの弱体化も懸念されています。

こうした状況下の中で、長年地域に根付いて仲間を思いやる友愛訪問や集いの場づくりと暮らしの支え合いなどの地域を豊かにする社会活動に取り組む老人クラブの活動は大変重要なものとなっており、それらは各地域で役員の方たちの強い使命感と責任感の努力によって支えられている実態に甘えることなく、今後も市町村老連や幅広い関係機関団体とのネットワークを活かし知恵を出し合い、行政機関にも現状と課題をしっかりと伝えることで、第一線で活動する会員を支援していかなければならないと考えております。

一方、市町村老連の財源負担軽減をはかるため今年度から会費積算区分（会員割、クラブ割、均等割）を大幅に引き下げましたが、会員とクラブの減少が進む中、昨年設置した「財源対策等検討委員会」では持続可能な組織運営には、再度会費のあり方について、会員をはじめ市町村老連の理解と信頼をもって結束強化をはかることが提言されました。

おわりに、高齢者に対するワクチン接種は３回目が終わっていますが、新たな変異株の発生により幼児を含む若い人たちにも拡大していることから、これまで身につけてきた感染対策を徹底して、感染しないよう心掛け一日も早く不安なく、かつ安全に活動が継続でき、活動を共にする仲間の方たちの笑顔と元気を発信できることを願い、創立６０周年に繋ぐ飛躍に向けての一年であったことを振り返り報告に代え総括とします。

事業実施報告

【継続事業Ⅰ】

市町村老人クラブ連合会及び地域高齢者活動の支援・情報周知に関する事業

１）老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老人クラブ連合会への情報及び資料提供と指導者の派遣斡旋

市町村老連が実施する行事や事業に対して、役職員を派遣して活動運営について助言指導を行うとともに支援を行った。

※派遣状況別掲

②市町村老人クラブ連合会会長・女性委員合同研修会の開催

山形市内本会提携保養施設において、１泊２日での開催する計画であったが、コロナウイルス感染拡大の中で招集を見合せ、研修用の教材を作成し市町村に３部送付して情報提供と活用を呼びかけた。

1)送付期日：１０月７日

2)研修教材テキスト内容

・組織：老人クラブの歴史と経緯、老人クラブの組織状況

・財源：市町村老連の運営財源

・活動：老人クラブ活動の方向性と事業周知方法、アフターコロナに備えて老人クラブの魅力（活動）を発信しよう！

・コロナ禍での対応：新型コロナウイルス感染症と老人クラブ活動に必要な感染予防対策、コロナ禍で活動するクラブの紹介～県内単位老人クラブと月刊「全老連」より～

③女性委員会活動の推進

1)男女が共同参画する組織・活動づくりの推進

女性委員会活動の促進を通じて、男女が共同参画する組織・活動づくりを推進するとともに、各連合会における女性組織活性化の活力を担う女性力の向上に努めた。

2)常任委員会の設置

地区	委員名	所属役職	備考
置賜	須藤のり子	高畠町老人クラブ連合会女性委員長	委員長
北村山	青柳フヂ子	村山市老人クラブ連合会女性部長	副委員長
東南村山	足立亨子	天童市老人クラブ連合会女性委員長	
西村山	林伸子	大江町老人クラブ連合会女性委員長	
最上	佐藤賀志子	新庄市老人クラブ連合会女性委員長	
庄内	齋藤良子	酒田市老人クラブ連合会酒田支部女性部長	
学識経験	亀谷千代子	県老人クラブ連合会顧問	

任期：令和５年度県老連女性委員会常任委員会開催日まで

3)第２６回女性委員会常任委員会の開催

期日：６月４日

場所：県総合社会福祉センター

出席者　５名

協議事項

1）委員長・副委員長の選任について

2）令和２年度県老連女性委員会事業実施状況について

3）令和３年度県老連事業推進について

4）市町村老連会長並びに女性委員合同研修会の企画について

5）県老連創立６０周年記念事業の企画について

4)県老連女性委員会が取り組む「伝えたい地域自慢やまがたの郷土料理レシピ集・動画記録制作」事業について

「伝えたい地域自慢　山形県の郷土料理レシピ集」

1)調理動画撮影の記録

地区	撮影日	場所	料理名	調理協力者
庄内①	１２月６日	酒田市黒森コミュニティ防災センター	納豆汁	齋藤良子、阿部静子、西田不二郎
最上	１２月８日	新庄市民プラザ	がっき煮、からかい煮	佐藤賀志子、青柳好子、矢口實、押切守
村山①	１２月１５日	西川町保健センター	山菜こぶ巻	橘内正子、木村美千代、井場時子、古沢
置賜	１２月１６日	高畠町糠野目和楽茶の間	ひょう干し煮、打ち豆の冷や汁	近野こみち、我妻由美子、須藤のり子
村山②	１２月１７日	村山市戸沢地域市民センター	ひっぱりうどん	青柳フヂ子、村山市老連女性部
伝承料理１	１月２０日	山形市協力者自宅	笹巻き	亀谷千代子、鈴木のぶ子、志鎌房雄
庄内②伝承料理２	１月２７日 コロナのため中止	鶴岡市女性センター	寒鱈汁、紫蘇巻き	長谷川清美
庄内②伝承料理２	２月２２日	山形市南部公民館	寒鱈汁、紫蘇巻き	亀谷千代子、鈴木のぶ子、峯田艶子

2) レシピ集の発行

規格Ｂ５サイズ１６ページ（全カラー）

発行部数　３，０００部

3) 動画の制作

ユーチューブによる配信（ホームページ掲載）

ＤＶＤ６５枚制作

④市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議の開催

期日：７月１２日

場所：県総合社会福祉センター４階「大会議室」

出席者：市町村老連事務担当者　２９名

内容：

・解説／県老連事業における事務作業確認と処理方法について～事務処理の効率化を図るためのアドバイス
県老連総括主任（活動推進員）深瀬歩美・主事（活動推進員）富樫みゆき

・協議事項／

1) 令和４年度県老連事業作成の骨子について

2) 令和３年度市町村老連現況調査集計報告について

3) 市町村からの提出議題について

・連絡事項

⑤地域活動担い手育成「きらら塾」の開催

　県内１会場での開催を計画し、実施に向けて調整を行い単独での開催ではなかったが、市町村老連が主体的に開催する指導者育成研修と連携をはかり支援した。

⑥県内地区老人クラブとの連携事業と体制強化

　県内６地区（東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内）

　当番幹事：東南村山（中山町）／西村山（大江町）／北村山（村山市）／最上（最上町）／置賜（白鷹町）／庄内（酒田市）１市町村当たり５，０００円の助成交付を行った。

【開催状況】開催期日順

期日	地区	会場	参加者数
５月１２日	最上	最上町／みつざわ未来創造館らいず	３５人
５月１８日	庄内	鶴岡市／市総合保健福祉センター「にこ♡ふる」	２７人
５月２１日	北村山	村山市／市福祉センター	１４人

５月２８日	置賜	白鷹町／鷹野湯温泉「パレス松風」	２２人
６月１日	東南村山	中山町／町中央公民館	１８人
６月３日	西村山	大江町／町中央公民館	２１人
１１月５日	庄内	酒田市／ホテルリッチ＆ガーデン酒田	２６人
１１月２５日	西村山	大江町／町中央公民館	１８人

２）老人クラブ会員加入促進と活性化

①会員加入増強運動の取り組み強化

1)県内一斉会員加入促進キャンペーンの実施

「地域に老人クラブの灯を消すな！と復活の呼びかけ」

1.運動の目標

ア．単位老人クラブ新規会員数１０％増加または１クラブ５人以上加入

イ．単位老人クラブ７０歳未満会員割合の増加

ウ．解散防止と解散・休会クラブの再結成・再加入

エ．市町村老人クラブ連合会会員数の増加

2.運動の期間

ア．運動期間：２０１９年度～２０２１年度（３カ年間）

イ．強調月間：毎年１月～３月（３ヶ月間）

3.会員加入増強表彰の実施

表彰区分	申請市町村数（支部含む）	達成クラブ数
新規会員１０％増達成クラブ	14	２４クラブ
新規会員５人増強達成クラブ	15	２７クラブ
７０歳未満会員割合５％達成クラブ	12	２０クラブ
再結成・再加入、新規結成クラブ	3	５クラブ
市町村老人クラブ連合会会員数の増加	1	１連合会

②会員加入増強運動の推進と休会・解散クラブへの相談助言・支援体制

会員加入増強についてはこれを継続し新たに組織拡充３ヵ年計画に取り組んでおり、最終年として解散（休眠・休会）クラブ防止と再建に向けた支援体制を強化を行った。

③きらら山形推進事業の展開

３）老人保健福祉思想の普及啓発

①第５５回山形県老人福祉大会の開催

※８月２０日～９月１５日「感染拡大防止特別集中期間」が設定されたため中止した。

期日：９月２日

会場：山形市　やまぎん県民ホール（県総合文化芸術館）

内容

第１部　式典

県知事感謝状・県老連会長表彰・感謝状授与

老人クラブ会員加入促進キャンペーン運動並びに全老連活動賞報告

大会宣言採択

第２部　式典後ステージ事業「演じる活動の実践」

1)「音と語りでつづる民話劇～じいちゃん、ばあちゃんの学芸会」
演目「笛吹沼の伝説」異聞
新庄市老人クラブ連合会「きらら歌踊団」

2)コロナに負けるな！「おうち時間　ｄｅ　いきいき体操」
・「北の国から」の音楽に合わせてリラックスストレッチ体操
・いきいきクラブ体操「気軽に体操　今日も元気」
「リズムローレン」音楽に合わせて、「３６５歩のマーチ」の曲に合わせて（アレンジ編）
山形市老人クラブ連合会女性委員会

大会役員名簿

大会役職	氏名	所属役職
大会会長	岸部滋	県老人クラブ連合会会長
大会副会長	鈴木晴夫	山形市老人クラブ連合会会長
〃	漆山英隆	県老人クラブ連合会副会長
〃	伊藤信弘	〃
〃	佐藤寛	〃
〃	須藤のり子	〃
運営委員	佐藤敦宏	県健康福祉部高齢者支援課長
〃	佐藤治子	県村山総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課長
〃	石澤義久	県社会福祉協議会専務理事
〃	淺野優歩	山形市福祉推進部長寿支援課長
〃	渡部正美	山形市社会福祉協議会常務理事
〃	渡辺利明	東南村山地区老人クラブ連絡協議会 中山町老人クラブ連合会会長
〃	髙橋潔	県老人クラブ連合会常務理事
事務局長	髙橋潔	県老人クラブ連合会事務局長

事務局幹事	川瀬誠	県健康福祉部高齢者支援課地域包括ケア推進専門員
〃	庄司道子	県村山総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課課長補佐
〃	中沢秀夫	県社会福祉協議会事務局長
〃	岸野裕美	山形市福祉推進部長寿支援課課長補佐
〃	佐藤貴司	南陽市社会福祉協議会事務局長
〃	尾関喜久	山形市老人クラブ連合会副会長
〃	藤沢睦夫	山形市老人クラブ連合会副会長
〃	鑓水茂	山形市老人クラブ連合会副会長
〃	佐藤栄吉	山形市老人クラブ連合会副会長
〃	永井正実	山形市老人クラブ連合会副会長
〃	安食緋呂子	山形市老人クラブ連合会女性委員長
〃	石澤純子	山形市老人クラブ連合会常務理事・事務局長

運営委員会等開催状況

期日	場所	協議内容
４月２０日	山形市総合福祉センター２階「交流ホール」 出席者１８名	1)第５５回山形県老人福祉大会開催要綱（案）について 2)大会日程及び企画（案）について ・式典後事業について 3)大会開催に関わる県老連と開催地の業務分担（案）について ・係員構成と業務内容及び動員派遣依頼数一覧 4)大会までの準備計画（案）について 5)大会会場施設使用計画（案）について 6)その他、第２回運営委員会・事務局幹事会開催日日程調整について
８月６日	やまぎん県民ホール（県総合文化芸術館）２階「練習室１」 出席者２７名報告 ※事務局にコロナ感染者が確認されたため急遽中止とした。	1)大会開催要綱及び日程・内容について 2)式典後事業について 3)大会会場施設使用配置計画（案）及び客席配置計画（案）について 4)大会ホール式典舞台設営（案）について 5)参加車輌誘導計画及び駐車場（案）について 6)大会係員構成と業務内容及び派遣依頼数（案）について 7)大会進行計画及び係別分担表（案）について

		8)大会大会準備品（案）について 9)その他
８月２０日	県総合社会福祉センター４階「大会議室」 出席者１５名	1)大会開催運営について

②全国運動・全国共通目標の推進

1)「健康・友愛・奉仕」

2)「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

「仲間づくり活動・健康づくり活動・ボランティア活動・その他の活動」の４部門について、市町村老連からの推薦を受けて全老連に申請し次のところが受賞した。

区分（部門）	受賞団体
健康づくり活動	最上町／若宮喜楽会
その他（世代間交流、体験学習と郷土芸能伝承）	寒河江市／幸生さわやかクラブ６５

3)会員章着用の普及促進

会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかった。

会員章（タック式）１０７個

６０周年記念会員章　４４個

③「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

全老連が提唱する老人クラブ「老人の日・老人週間」推進要綱に基づき、９月１５日「老人の日」から２１日までの「老人週間」の一週間、「健康」「友愛」「奉仕」の全国三大運動の取り組みを中心として、高齢者の意欲と姿勢を地域社会に示すことを目標に取り組み、９月２０日を全国一斉「社会奉仕の日」に設定し県内の活動実施状況を取りまとめ、本会ホームページで紹介した。

４）広報活動及び資料作成・調査活動

①会報「陽だまり」の発行

発行回数：年２回（６月第３２号・１１月第３３号）

発行部数：各２０，０００部

規格：Ａ４判１６ページ

【第３２号】

頁	内容
1	会長就任・退任あいさつ
2	令和３年度基本方針と事業計画
3	令和３年度収支予算概要

4	令和３年度通常総会
5	新役員名簿
6.7	老人クラブにおける「地域支え合い活動」アンケート調査集計報告
8.9	コロナ禍でも工夫して活動する元気なクラブをご紹介
10	賛助会員のご案内
11	県老連創立６０周年記念事業／女性委員会が取り組む「伝えたい地域自慢やまがたの郷土料理レシピ集・動画記録」
12	きららクラブ山形ホームページを活用しましょう
13	心臓弁幕症と治療法　山形県立中央病院循環器内科部長・臨床工学部長福井昭男先生
14	令和３年度高齢者保養施設のご案内／新パンフレットの紹介
15	おらほの事務局さん／山辺町老連　水野真弓さん
16	きららクラブ山形からのおしらせ／編集後記

【第３３号】

頁	内容
1	会長あいさつ「コロナを克服　求められる活動に全集中」
2	第５５回山形県老人福祉大会開催見合せ
3	県知事感謝状・県老連会長表彰・感謝状受章者
4	令和３年度県内一斉会員加入促進キャンペーン表彰
5.6	７０歳未満会員割合５％達成クラブ紹介
7	第５０回全国老人クラブ大会無観客で開催
8.9	輪で話と和を　公式ワナゲふれあい通信
10	『公式ワナゲ全国ランキング大会』をご存知ですか？
11	県老人クラブ連合会財源対策等検討委員会
12	市町村老人クラブ連合会事務担当者会議ほか
13	県老連創立６０周年記念事業
14	あなたの大切な想いを法務局がご家族にお届けします
15	おらほの事務局さん／小国町老連　木村法子さん
16	きららクラブ山形からのおしらせ／編集後記

②ホームページの管理と内容の充実

1）新デザインへのリニューアルとセキュリティ対策の強化

2）市町村老連専用サイトにりよる各種様式掲載と事務効率の向上

3）市町村老連活動紹介

4）みんなの広場「地域活動・元気クラブ事例」の投稿

5）県老連からのお知らせと情報提供

6）アクセス件数
令和２年５月１８日リニューアル開設後から令和４年３月３１日まで
アクセス数３，２２０件、サイト閲覧数２２，１０４件

令和３年４月１日から令和４年３月３１日までの１年間
アクセス数２，８９８件、サイト閲覧数２０，７０８件

③県内報道機関との連携と広報活動の実施

県内老人クラブ活動の情報提供

５）高齢者の余暇活動の開発と支援

①高齢者保養旅館の指定提携と活用促進

【県内施設】

1)山形市／蔵王温泉「ホテルルーセントタカミヤ」

2)山形市／黒沢温泉「喜三郎」

3)天童市／天童温泉「栄屋ホテル」

4)上山市／かみのやま温泉「果実の山あづま屋・別館ふじや旅館」

5)朝日町／朝日山麓家族旅行村「ホテル自然観」

6)大蔵村／肘折温泉「四季の宿　松屋」

7)最上町／瀬見温泉「ゆめみの宿　観松館」

8)村山市／碁点温泉「クアハウス碁点」

9)大石田町／大石田温泉「あったまりランド深堀・虹の館」

10)米沢市／小野川温泉「湯杜匠味庵山川」

11)遊佐町／鳥海温泉「鳥海自然文化館　遊楽里」

６）高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

①関係機関が実施する交通安全教育や講習制度の活用をはかった。

1)「高齢者交通安全教室」高齢者交通事故防止アドバイザー派遣／山形県交通安全対策協議会

2)「交通安全・事故防止」に関する講師派遣／山形県交通安全活動推進センター

3)「交通安全ゆとり号」運転適性診断／最寄りの警察署交通課または山形県警察本部交通企画課

②生活全般に関わる事故防止の周知

地域のネットワークを活用し、高齢者を狙う悪質業者の被害や詐欺を未然に防ぎ、地域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策の活動と災害緊急時への対応について関係機関団体との連携により推進をはかった。

1)「消費生活等に関する講座」消費生活サポーター派遣事業／山形県消費生活センター

2)高齢者虐待防止対策として、県高齢者・障がい者虐待防止県民会議に参画するとともに、高齢者虐待防止ちらしを適宜配布し情報の提供を行った。

3)「講演会等出前講座への講師派遣事業」／東北財務事務所総務課

4)「防犯出前講座への講師派遣事業」／県消費生活・地域安全課

5)赤十字救急法等講習」救急法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法・健康生活支援講習の指導者派遣／日本赤十字社山形県支部

6)「特殊詐欺被害防止啓発普及講習」／県警察本部生活安全企画課、県内各警察署担当課

【継続事業Ⅱ】

高齢者が有する知識経験を活かし、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

１）公式ワナゲ競技の普及拡大

①第１４回公式ワナゲ全国交流大会の開催

期日：１０月８日

会場：山形市ヒルズサンピア山形「体育館」

大会開催に向けて実施要綱を整備し、７月８日付けで大会共催、後援名義使用承認申請と市町村老連に対して参加チームの取りまとめの案内を通知したが、県内でのコロナ感染者が拡大し、８月２０日に「感染拡大防止特別集中期間」が実施された。

これら新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえて、８月２７日に開催中止を決定し市町村老連をはじめ、大会後援団体等運営協力者に対して通知した。

また、大会運営にあたる審判員養成を目的とした「公式ワナゲ公認指導審判員養成講習会」を９月１５日開催する計画も中止とした。

②公式ワナゲ普及員養成講習会の実施

期日	講習会名	会場	主催者	参加者数（　）は普及員資格認定数
10月13日	南陽市老連第３回公式ワナゲ審判員（普及員）養成講習会	南陽市民体育館「サブアリーナ」	南陽市老連	２０人（１６人）
10月27日	鶴岡市老連櫛引支部公式ワナゲ講習会	鶴岡市櫛引スポーツセンター「武道場」	鶴岡市老連櫛引支部	１３人（１０人）
11月29日	鶴岡市老連公式ワナゲ普及員養成講習会	鶴岡市中央公民館「大視聴覚室」	鶴岡市老連	３０人（２３人）
			合計	６３人（普及員４９人）

③公式ワナゲ用具の斡旋　２７件

品名	斡旋注文数
ワナゲセット（バック付き）	9
ワナゲセット	13
キャリーバッグ	3
輪セット	13
プラスチックナット	70
ハンドブック	7

令和４年４月１日より、公式ワナゲ用具の一部の商品販売価格が改正されることから、訂正内容について通知した。

④公式ワナゲ用具の貸し出し　無し

２）健康寿命をのばすための健康づくりプログラム

各関係機関、団体で実施している研修制度を社会資源として捉え、紹介しながら市町村老連をはじめ単位老人クラブの学習活動の充実をはかった。

①学習・実践活動の支援

1)薬剤師の派遣（薬事衛生指導員派遣事業）／山形県薬剤師会

2)栄養士の派遣（栄養相談・栄養指導）／山形県栄養士会

3)歯科医師・歯科衛生士の派遣（口腔ケア等の学習）／山形県歯科医師会

4)レクリエーションインストラクター等の派遣／山形県レクリエーション協会

5)長寿医療医療制度の解説／山形県後期高齢者医療広域連合

6)介護講座・出張出前講座・福祉用具の展示・介護の相談／山形県介護学習センター

7)認知症サポーター養成講座／認知症キャラバンメイトの活用／市町村担当課との連携

8)ジェネリック医薬品の理解と説明／県健康福祉企画課薬務・感染対策室

３）多世代との交流事業の展開と人材活用の支援

①豊かな知識や経験を活かした地域づくりの提案

②市町村老連及び各単位老人クラブが実施する世代間交流事業の紹介

③ふるさと応援シニア登録事業の継承

４）全国及び県健康福祉祭への協力連携

①第３３回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜２０２１）

期日：１０月３０日～１１月２日

場所：岐阜県岐阜市ほか

新型コロナウイルス感染症拡大予防から延期され、開催要領に基づき出品申込書等手続き業務に当たったが、コロナ感染症の全国的な拡大と岐阜県においても８月２７日から緊急事態宣言が適用されたことで９月２日に開催中止の決定通知あったことから、県社会福祉協議会と委託内容について協議して全国健康福祉祭「美術展」への出展業務を一部変更し実施した。

出品申込者には、大会記念品等が大会実行委員会から贈呈され、作品の返却に合わせて配布した。

「美術展」出展作品

部門	題名	出展者（市町村）
日本画	コスモス	山口　喜吉（天童市）
日本画	深山秋景	佐藤　秀代（天童市）
洋画	夏の母子	丹野　寛子（山形市）
洋画	鷲の平川清流	田中　友子（山形市）

彫刻	窓	引地　兼二（高畠町）
彫刻	かのん	土門　浩（酒田市）
工芸	静韻	佐々木　隆（酒田市）
書	李白詩	菅野　翔花（天童市）
書	李白詩	今野　裕苑（河北町）
写真	能	岩田　常夫（山形市）
写真	鷹匠	佐藤　剛（山形市）

②第３０回地域文化伝承館

期日：１０月３０日～１１月２日

場所：岐阜県岐阜市「岐阜メモリアルセンター」

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、「地域文化伝承館」も中止することになった。

③第２９回山形県健康福祉祭

期日：５月～９月

種目：スポーツ交流部門１８種目、文化交流部門３種目（美術展は再掲）

場所：天童市／県総合運動公園／種目別競技

新型コロナウイルス感染症拡大予防をはかるため、全種目中止とした。

④第２９回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和４年２月１７日～２０日

場所：山形美術館２階「第３展示室」

新型コロナウイルス感染症拡大予防をはかるため、県健康福祉祭が中止となったことから、「美術展開催事業」委託契約の締結をしなかった。

【継続事業Ⅲ】

地域支え合いと地域を豊かにする社会活動に関する事業

１）高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくり支援

①高齢者による地域支え合い推進事業の推進（国庫補助事業）

1）地域支え合い活動実践の事業委託と市町村老連モデル指定

委託実施要綱を定めて、研修事業２か所、実践活動２か所の指定委託を募集したが、新型コロナ感染症が拡大する中で、委託業務内容の執行にあたって不安があり申請が無かったことから、モデル指定事業を見直し、地域支え合い活動推進広報動画制作を次のとおり実施した。

動画撮影

ア．多様な生活支援「ゴミ出し支援」

イ．多様な生活支援「簡単な除雪」

制作協力：新庄市老人クラブ連合会「きらら歌踊団」

撮影委託：株式会社ＡＩＳＯＨＯ

ユーチューブ制作（ホームページ掲載）

ＤＶＤ編集６０枚

2）高齢者による地域支え合い連絡会議の開催

期日：令和４年３月８日

場所：県総合社会福祉センター４階「大会議室」

出席者

区分	氏名	所属役職
関係機関団体	川瀬　誠	県長高齢者支援課地域包括ケア推進専門員
	奥山　伸広	県社会福祉協議会地域福祉部長
	高野　則夫	県民生委員児童委員協議会副会長
	東海林　かおり	県地域包括支援センター等協議会理事
女性委員会	青柳　フヂ子	県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
	林　伸子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	佐藤　賀志子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	亀谷　千代子	県老人クラブ連合会顧問・女性委員会常任委員
県老連役職員	岸部　滋	県老人クラブ連合会会長
	高橋　潔	県老人クラブ連合会常務理事・事務局長
	大津　歩美	県老人クラブ連合会総括主任・活動推進員
	富樫　みゆき	県老人クラブ連合会主事・活動推進員

内容

報告事項

1)令和３年度高齢者による「地域支え合い推進事業」の経過報告について

2)地域支え合い・友愛活動の動画制作について

協議事項

1)老人クラブの地域支え合い活動のあり方について

2)社会福祉協議会等関係団体実施事業と老人クラブとの連携について

3)その他・情報交換

3）教材の作成

地域支え合い・地域安全啓発

①「地域支え合い・友愛活動」動画制作

②「地域包括ケアシステムが毎日を支えます」リーフレット作成２，０００部印刷

②地域連帯の安全見守り活動の連絡体制強化

1)地域で子どもの安全を守るため、各地で実施されている登下校時などの見守り活動のほか高齢者の閉じこもり防止をも活動内容に取り入れ、地域防犯に対する意識高揚と社会貢献の気運を醸成した。

2)地域安全見守り活動ネットワーク推進事業「地域見守りながら隊」推進要綱により実施した。

③高齢者が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた行動

④老人クラブ傷害保険の組織的普及

1）老人クラブ傷害保険加入の推進

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と他人や物を壊したり、ケガをさせた時の保険「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかった。

2）老人クラブ保険の周知及び指導

保険の加入及び更新手続きが『年２回』となり、また保険内容と補償も適宜一部変更されたことから、ホームページをはじめ会報「陽だまり」に掲載し周知した。

２）関係機関団体との連携による組織活動の推進

①市町村地域包括支援センターとの情報交換

山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会の参与として参画し、総会懇談会に職員を派遣し情報提供を行った。

また、老人クラブにおける「地域支え合い活動」アンケート調査集計報告書を送付提供した。

②災害・緊急時の支援活動

【その他の事業】

１）県老連創立６０周年記念事業の検討

令和４年度創立６０周年を迎えることから、これまで１０年を節目に実施した記念事業について情報収集し、正副会長会議と理事会において協議した。

①女性委員会が取り組む「伝えたい地域自慢　山形県の郷土料理レシピ集発行」前掲

②６０周年記念県老連会長特別表彰実施要綱の制定

２）関係機関・団体との連携

①組織運動と提言活動

②県行政当局及び県警察本部との連携

③県社会福祉協議会との連携

④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携

⑤民間企業との活用連携と協力支援

1)第３３回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和４６年１月１日から同年１２月３１日まで結婚されたご夫婦。または、令和３年現在で結婚５０年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦。

市町村	件数	市町村	件数	市町村	件数
山形市	155	南陽市	28	大蔵村	12
米沢市	33	山辺町	16	鮭川村	28
鶴岡市	102	中山町	13	戸沢村	14
酒田市	75	河北町	25	高畠町	16
新庄市	32	西川町	25	川西町	27
寒河江市	25	朝日町	13	小国町	11
上山市	27	大江町	5	白鷹町	19
村山市	47	大石田町	26	飯豊町	13
長井市	35	金山町	9	庄内町	22
天童市	51	最上町	17	三川町	8
東根市	38	舟形町	12	遊佐町	23
尾花沢市	29	真室川町	13	合計	1,044

山形新聞掲載日：令和３年８月１５日

記念品（顕彰レリーフ）贈呈伝達市町村に対して、県老連会長からのお祝いメッセージを送付した。

2)山形県北方領土返還促進協議会事業への協力

1.令和３年度県北方領土返還促進協議会総会

７月２０日　書面による表決

2.第３９回北方領土返還要求山形県民大会

新型コロナウイルス感染予防のため昨年に続き中止した。

3.県北方領土の日関連事業

２月７日の「北方領土の日」に合わせて実施される事業に協力した。

4.北方領土返還要求署名運動

実施期間：令和４年２月１日～３月４日

老人クラブ署名人数／５，３８１人　（県内署名全体３５％）

県全体署名人数　合計１５，１９９人

３）地域創生高齢者の出番づくり（一億総活躍社会）への参画

４）全国・東北ブロック関係事業連携と参加派遣

〔全国関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
全老連評議員会	６月１７日	決議の省略	亀谷会長
都道府県・指定都市老連活動推進員等職員セミナー	９月１０日	東京都全社協	中止
都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議	９月１３日	東京都全社協	中止
第５０回全国老人クラブ大会	１１月１７日	香川県高松市	オンライン中継会長、事務局
高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	１２月６日～７日	東京都全社協	中止
都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議	令和４年２月２日	オンラインWeb会議	岸部会長、高橋事務局長、深瀬主任
全老連評議員会	３月１１日	決議の省略	岸部会長

〔北海道・東北ブロック関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	４月１５日	山形県山形市	Web（オンライン）会議
東北ブロック老人クラブリーダー研修会	７月１６日～１７日	宮城県仙台市	中止
北海道・東北ブロック老連活動推進担当者会議	８月３日	北海道札幌市	中止

５）学習教材の斡旋と販売

県老連作成・発行オリジナル商品を会報「陽だまり」に掲載し、斡旋と販売を行った。

【法人運営及び事務遂行のための事業】

法人の適正かつ適切な運営を図るため、次の事務を遂行した。

（１）正副会長会議

期日	場所	出席状況	協議事項
５月１４日	県総合社会福祉センター ４階「大会議室」	出席５名	（１）第３２回理事会提出議案について ①令和２年度事業報告について ②令和２年度収支決算について ③公益目的支出計画実施報告について ④令和３年度県老連会費算定について ⑤令和３年度収支補正予算について ⑥任期満了に伴う役員改選について （２）令和３年度事業について ①令和３年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦候補者選定 ②老人クラブ傷害保険・賠償責任保険の普及 ③老人クラブ会員章着用普及 （３）第３３回理事会並びに令和３年度通常総会の開催日程について
８月６日	やまぎん県民ホール ２階「会議室３」 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。 書面決議とする。		（１）令和３年度上期事業報告について ①県老連会長表彰並びに感謝状について ②県内一斉会員加入促進キャンペーンについて ③全老連会長表彰並びに活動賞について ④役員登記の完了について ⑤公益目的支出計画実施報告書の完了について （２）協議 ①第５５回山形県老人福祉大会について ②令和３年度下期事業の推進について ③第３４回理事会の開催日程について

令和４年 ２月２５日	県総合社会福祉センター ３階「第３会議室」	出席５名	（１）第３６回理事会提出議案について ①令和３年度第２次収支補正予算(案)について ②令和４年度事業計画の骨子について ③令和４年度一般会計並びに特別会計収支予算の骨子について ④旅費規程の一部改正（案）について ⑤その他

（２）理事会

期日	場所	出席状況	協議事項
【第３２回】 ５月２７日	※新型コロナウィルス感染拡大の影響により中止、議案書面決議とする。	全員同意書提出	〔承認事項〕 ①令和２年度事業報告について ②令和２年度一般会計並びに特別会計収支決算、貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)について ③公益目的支出計画実施報告書について ④令和３年度県老連会費(案)について ⑤令和３年度一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について ⑥任期満了に伴う役員改選について ⑦通常総会の開催について 〔報告事項〕 ①業務執行理事の職務執行状況について ②市町村老連会長（正会員）異動状況について ③令和３年度全老連会長表彰推薦候補者選定について ④第５５回山形県老人福祉大会について
【第３３回】 ６月２１日	県総合社会福祉センター ４階「第１会議室」	理事１３名 監事　１名	〔審議事項〕 ①会長（代表理事）の選定について ②副会長・常務理事（業務執行理事）の選任について ③顧問の委嘱について

【第３４回】 １０月２１日	県総合社会福祉センター ４階「大会議室」	理事１２名 監事　２名	〔報告事項〕 ①業務執行理事の職務執行状況報告について ②財源対策等検討委員会開状況について 〔協議事項〕 ①令和３年度予算執行状況及び見込みについて ②令和４年度事業計画(案)について ③令和４年度予算編成骨子について ④賛助会員募集協力について ⑤公益目的支出計画完了後の運営について
【第３５回】 １２月２０日		全員同意書提出	〔提案事項〕 ①事務所入居占有面積縮小に伴う明け渡し期日の件
【第３６回】 令和４年 ３月２３日	県総合社会福祉センター ４階「大会議室」	理事１０名 監事　２名	〔報告事項〕 ①業務執行理事の職務執行状況について ②老人クラブ活動基金管理積立状況について ③令和４年度社会福祉制度・予算要望事項に対する県の回答について ④第５６回山形県老人福祉大会について 〔承認事項〕 ①令和３年度一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について ②令和４年度事業計画(案)について ③令和４年度一般会計並びに特別会計収支予算(案)について ④旅費規程の一部改正（案）について

（３）監事会

期日	場所	出席状況	協議事項
５月１４日	県総合社会福祉センター ３階「第３会議室」	監事　　１名 立会人　３名	(1)令和２年度業務執行状況及び会計決算監査

（４）通常総会

期日	場所	出席状況	協議事項
６月２１日	県総合社会福祉センター ４階「大会議室」	正会員：１７名 新正会員：２名 新理事候補者：１名 役員：理事１１名、監事１名	〔承認事項〕 ①令和２年度収支決算（貸借対照表及び正味財産減計算書）について ②令和３年度県老連会費(案)について ③県老連任期満了に伴う役員改選について 〔報告事項〕 ①令和２年度事業報告について ②令和２年度公益目的支出計画実施報告書について ③令和３年度事業計画並びに収支予算書について ④令和３年度収支補正予算書について

（５）表彰感謝と慶弔関係の実施（別途掲載）

①山形県老人クラブ連合会会長表彰並びに感謝状

1)表彰審査会

期日：７月７日

場所：県総合社会福祉センター３階「第３会議室」

審査委員：佐藤敦宏（県高齢者支援課長）、石澤義久（県社会福祉協議会専務理事）、石澤純子（山形市老人クラブ連合会常務理事）、髙橋 潔 （県老人クラブ連合会常務理事）

協議事項：表彰の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 老人クラブ育成指導功労	７０件	７０件
2. 優良老人クラブ	１０件	１０件
3. 永年勤続	０件	０件
計	８０件	８０件

協議事項：感謝状の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 退任役員	１件	１件
2. 提携保養施設	３件	３件
計	４件	４件

賞状伝達方法

該当市町村老連に賞状の発送をもって行い、本会会長の授与伝達依頼を希望された老連に対して会長を派遣して実施した。

（６）一般社団法人としての体制整備

公益目的支出計画実施報告書の経過

期日	内容
４月７日	書類作成開始
６月２２日	書類提出
６月２５日	書類審査一部修正補正
６月２９日	補正書類再提出
６月２９日	完了
７月２６日	公益認定等事務支援システム登記簿提出 代表者の変更届

（７）老人クラブ賛助会員

・個人賛助会員１口２，０００円（１２名、２２口）４４，０００円

・企業団体賛助会員１口５，０００円（１４団体、１８口）　９０，０００円

計１３４，０００円

（８）県老連財源対策等検討委員会の設置

①委員の委嘱と開催状況

名称：山形県老人クラブ連合会財源対策等検討委員会

委員名簿（６月２５日以降）

役職	選出区分	氏名	所属役職
委員長	県老連現役員	岸部　滋	県老連会長
副委員長	県老連前・元役員	後藤　輝夫	県老連前副会長・鶴岡市老連前会長
委　員	関係機関団体	加藤　嘉明	県高齢者支援課課長補佐
	〃	中沢　秀夫	県社協事務局長
	市町村老連会長	矢口　實	新庄市老連会長
	〃	鈴木　清	庄内町老連会長
	市町村老連事務局	石澤　純子	山形市老連常務理事・事務局長
	〃	飯澤　成三	飯豊町老連事務局
	〃	工藤　健一	県老連元監事・西川町老連前会長
	県老連現役員	漆山　英隆	県老連副会長
	〃	伊藤　信弘	〃
	〃	佐藤　寛	〃
	〃	須藤　のり子	〃

【第３回開催】

期日：６月２９日

会場：県総合社会福祉センター４階「大会議室」

出席者：委員１５名中１１名出席

内容

協議事項

1）委員の異動と補充委嘱について（委員長・副委員長の選任）

2）市町村老人クラブ連合会組織状況について

3）市町村老人クラブ連合会事務局形態と職員体制について

4）市町村老人クラブ連合会令和３年度収支予算状況について
　会費（負担金）算定方法と財源支援について

5）持続可能な組織づくりと財源支援について（令和４年度予算対策要望書）

6）その他　次回開催予定

【第４回開催】

期日：１０月１日

会場：県総合社会福祉センター４階「大会議室」

出席者：委員１３名中１１名

内容

1. 協議事項

1）健全な運営と財源について

・現状認識（これまでの委員会開催報告）

・活動提案（活動の方向性と事業周知方法）

・事業連携による組織体制強化

2）賛助会員について

3）その他　次回開催予定

【第５回開催】

期日：令和４年２月２５日

会場：県総合社会福祉センター４階「大会議室」

出席者：委員１３名中１０名

内容

1. 協議事項

1）組織維持の運営費、財源基盤強化について

・県老人クラブ組織・財政及び補助金の推移と今後の見通しについて

・県老連財政中期計画現状維持ベース予想推計について

・県老連会費（自主財源）改正検討について

・県老連組織・運営年次計画（案）について

2）その他